

2023年3月期 第2四半期決算説明

2022年4月～2022年9月

2022年11月16日

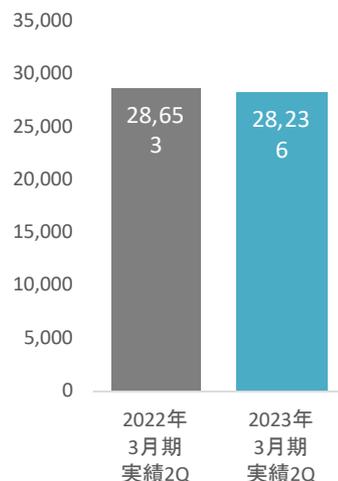
2023年3月期第2四半期決算概況

Nakabayashi

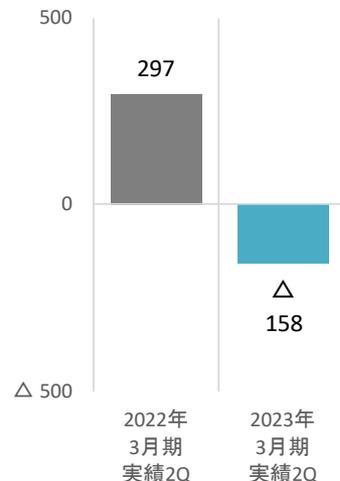
売上高は前年同四半期比1.5%の減収。原材料価格の上昇により原価率が悪化したため営業損失となり、経常利益も減益となりました。

(単位:百万円)

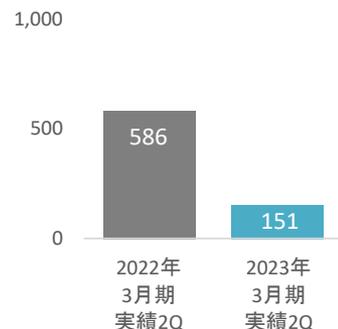
売上高



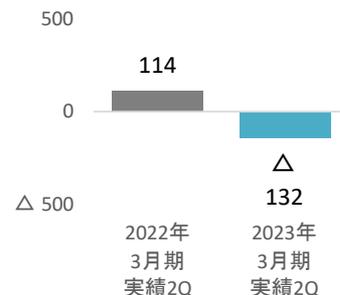
営業利益



経常利益



親会社に帰属する当期純利益



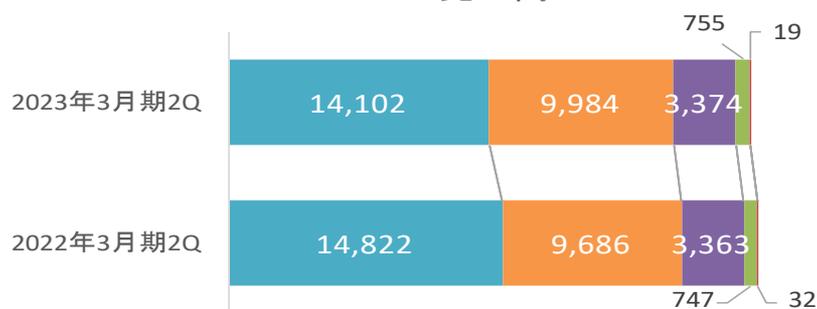
	2022年 3月期 実績2Q	2023年 3月期 実績2Q	前年比
売上高	28,653	28,236	△ 1.5%
売上原価	21,208	21,262	0.3%
販売費及び 一般管理費	7,147	7,132	△ 0.2%
営業利益	297	△ 158	△ 153.2%
経常利益	586	151	△ 74.2%
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	114	△ 132	△ 216.5%

セグメント別業績（連結）

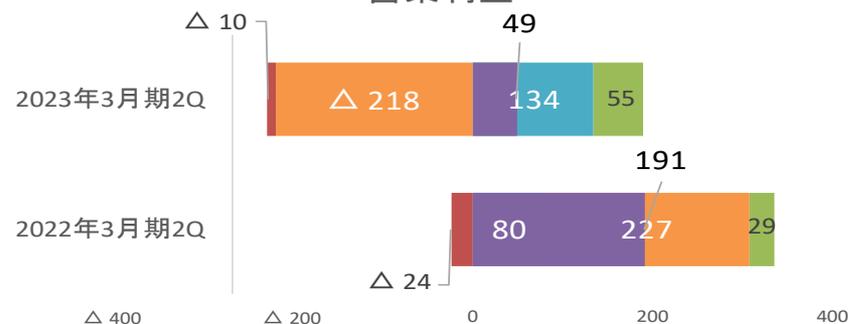
（単位：百万円 ※%表示は各項目ごとの構成比率です）

		ビジネスプロセスソリューション事業		コンシューマーコミュニケーション事業		オフィスアプライアンス事業		エネルギー事業		その他事業	
売上高	2023年3月期2Q	14,102	49.9%	9,984	35.4%	3,374	12.0%	755	2.7%	19	0.1%
	2022年3月期2Q	14,822	51.7%	9,686	33.8%	3,363	11.7%	747	2.6%	32	0.1%
	増減	△ 720	△ 1.8p	297	1.6p	10	0.2p	8	0.1p	△ 13	△ 0.0p
売上原価	2023年3月期2Q	12,061	52.8%	7,479	32.8%	2,581	11.3%	666	2.9%	43	0.2%
	2022年3月期2Q	12,693	55.9%	6,839	30.1%	2,441	10.7%	682	3.0%	68	0.3%
	増減	△ 632	△ 3.0p	639	2.7p	139	0.6p	△ 16	△ 0.1p	△ 24	△ 0.1p
販売管理費	2023年3月期2Q	2,724	39.3%	3,103	44.8%	1,060	15.3%	33	0.5%	11	0.2%
	2022年3月期2Q	2,742	39.7%	3,050	44.2%	1,064	15.4%	35	0.5%	11	0.2%
	増減	△ 17	△ 0.4p	52	0.6p	△ 4	△ 0.1p	△ 1	△ 0.0p	0	△ 0.0p
営業利益	2023年3月期2Q	134	-	△ 218	-	49	-	55	-	△ 10	-
	2022年3月期2Q	80	16.0%	227	45.1%	191	37.9%	29	5.9%	△ 24	-4.8%
	増減	54		△ 446		△ 142		26		14	

売上高



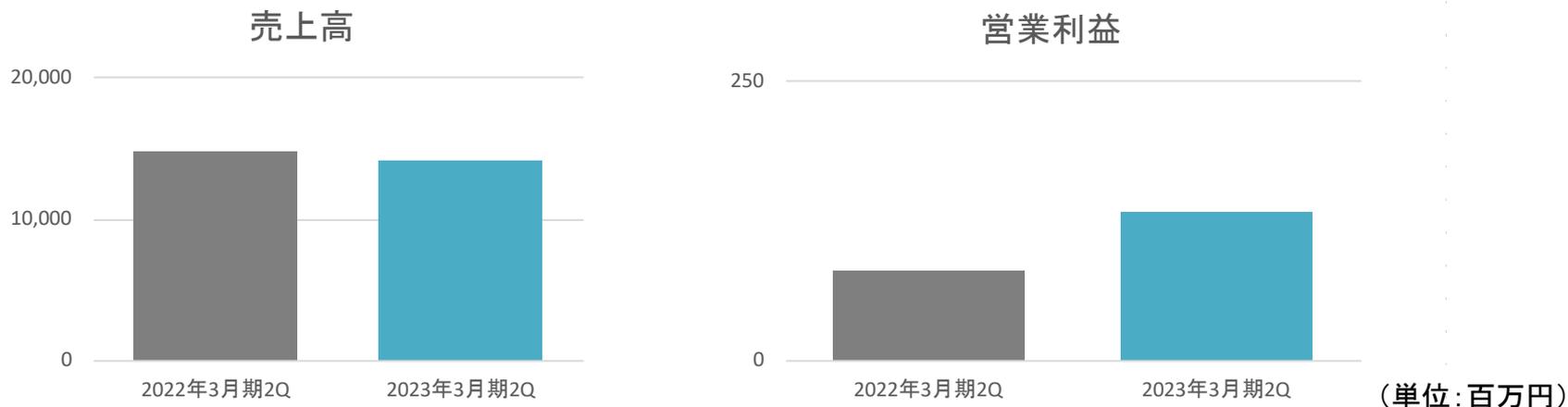
営業利益



ビジネスプロセスソリューション事業

株式会社広田紙工の
業績が寄与

売上高	14,102 百万円	前年同四半期比	4.9%減
営業利益	134 百万円	前年同四半期比	67.0%増



- △ BPO業務 指名停止処分(概ね2カ月～8か月間)により売上が減少

- 紙器包材等パッケージ 消費マインドの高まりで堅調に推移。
→食品用一次包材としてコーヒー豆向けパッケージの展開

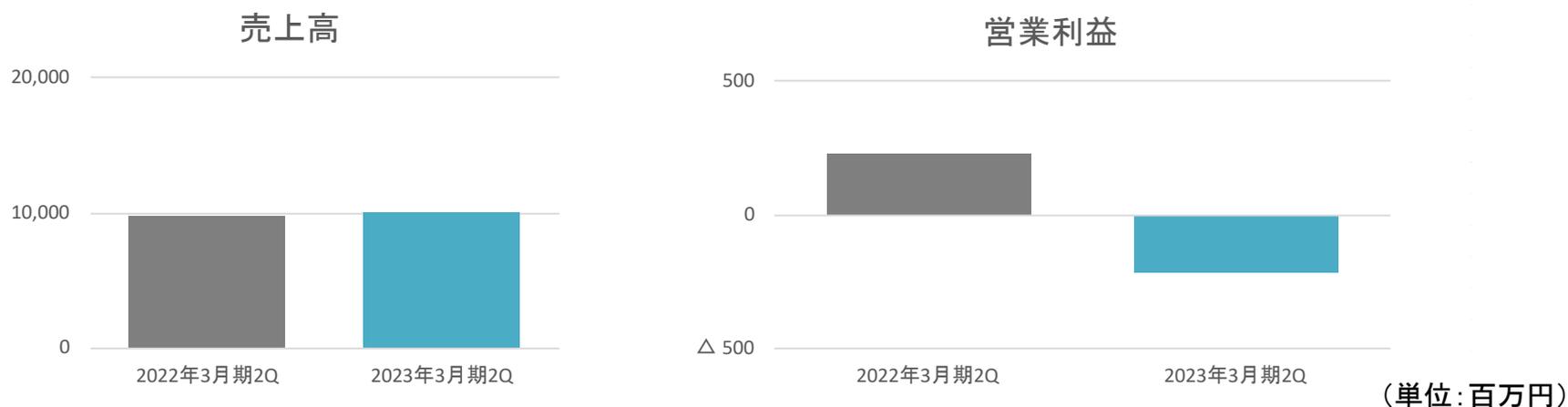
- △ 図書館ソリューション業務 指名停止処分により公共図書館からのカウンター業務等アウトソーシングや製本業は減少

- ↑ 企業向け手帳・帳票類 前向きな企業活動の動きにより増加

コンシューマーコミュニケーション事業

株式会社サンレモンの
業績が寄与

売上高	9,984 百万円	前年同四半期比	3.1%増
営業損失	218 百万円	前年同四半期営業利益	227百万円



- | | | |
|---|------------------------|----------------------------------|
| △ | 飛沫飛散低減対策用品・リモートワーク関連用品 | 需要が一巡 |
| △ | ファイルやノート等ステーショナリー | GIGAスクール構想の浸透により減少 |
| ↑ | めぐりingビジネス ※ | 人流回復に伴い御朱印帳や御城印帳の売上がコロナ禍前の水準まで回復 |
| △ | 原材料価格の上昇・半導体不足・急激な円安進行 | 営業損失 |

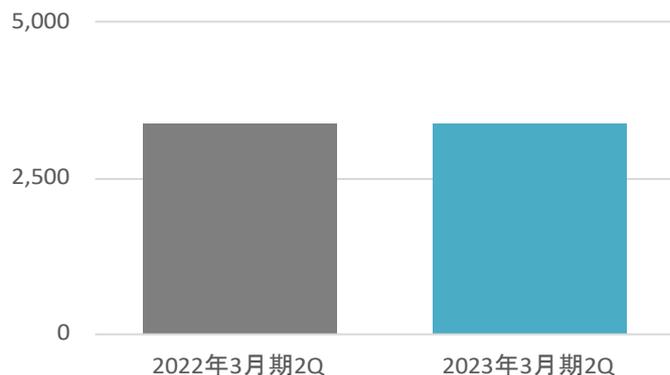
※御朱印帳や御城印帳などの企画販売だけでない新たなツーリズム支援施策の総称

オフィスアプライアンス事業

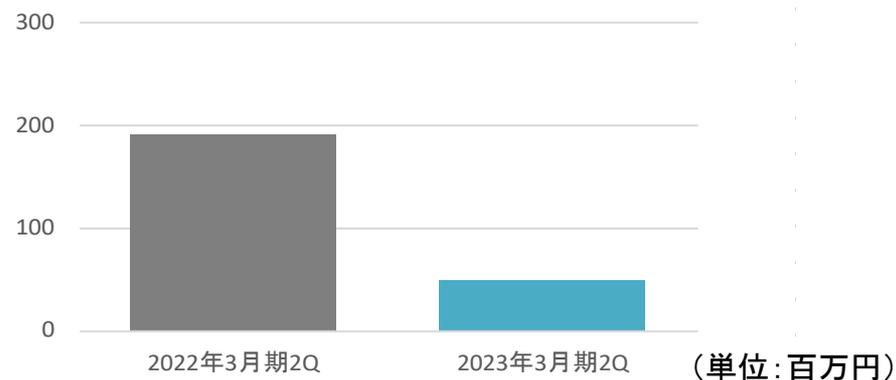
売上高 3,374 百万円
営業利益 49 百万円

前年同四半期比 0.3%増
前年同四半期比 74.1%減

売上高



営業利益



— 保守点検・細断業務

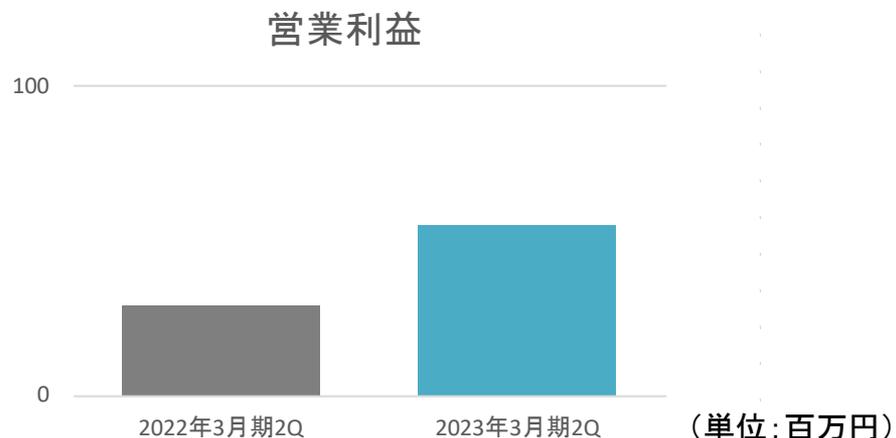
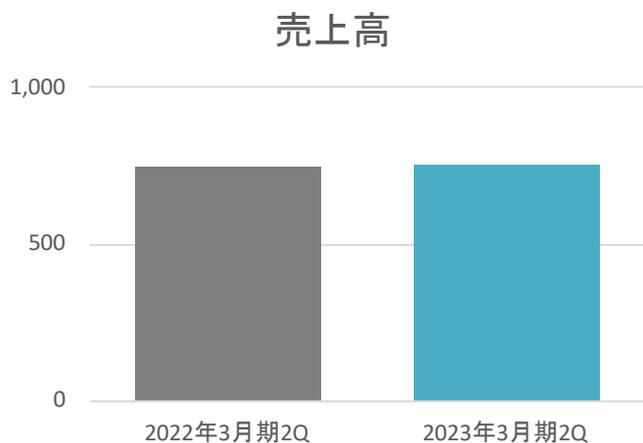
オフィスへの出勤率回復により堅調に推移

— オフィス家具

堅調に推移したが、急激な円安により利益率が悪化

エネルギー事業

売上高	755 百万円	前年同四半期比	1.1%増
営業利益	55 百万円	前年同四半期比	88.9%増

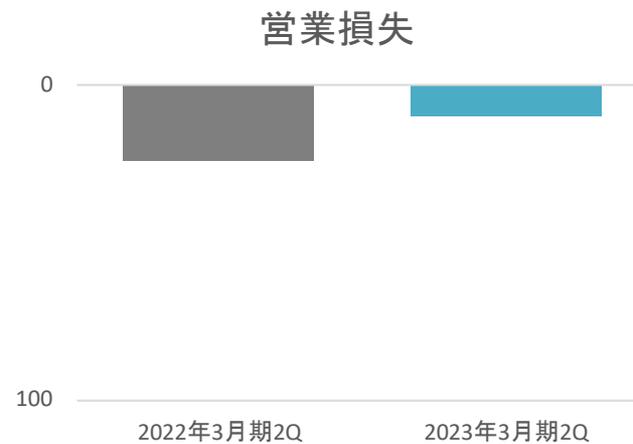
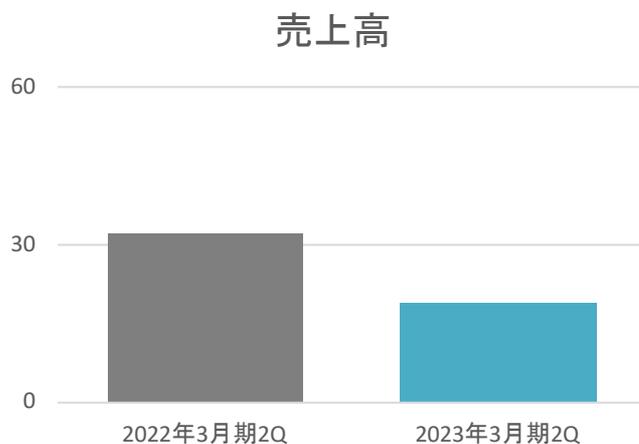


— 木質バイオマス発電 順調に推移

— 太陽光発電 順調に推移

その他事業

売上高	19 百万円	前年同四半期比	41.0%減
営業損失	10 百万円	前年同四半期営業損失	25 百万円



(単位:百万円)

資産の部

(単位:百万円)

	2022年3月期2Q	2023年3月期2Q	前年同期比較増減
流動資産	28,475	29,114	639
現金及び預金	7,016	6,660	△ 356
受取手形及び売掛金	8,961	8,905	△ 56
商品及び製品	6,912	7,370	458
原材料及び貯蔵品	2,273	2,462	189
固定資産	29,032	28,190	△ 842
有形固定資産	22,944	22,523	△ 421
建物及び構築物	7,549	7,311	△ 238
機械装置及び運搬具	4,833	4,801	△ 32
土地	10,151	9,863	△ 288
建設仮勘定	206	359	153
無形固定資産	789	590	△ 199
投資その他の資産	5,298	5,076	△ 222
投資有価証券	2,893	2,565	△ 328
資産合計	57,508	57,305	△ 203

負債・純資産の部

(単位:百万円)

	2022年3月期2Q	2023年3月期2Q	前年同期比較増減
負債	29,578	29,141	△ 437
流動負債	19,243	16,570	△ 2,673
支払手形及び買掛金	5,265	4,949	△ 316
短期借入金	7,673	4,689	△ 2,984
固定負債	10,335	12,571	2,236
長期借入金	6,374	8,732	2,358
純資産	27,929	28,163	234
株主資本	24,675	25,413	738
資本剰余金	8,767	8,515	△ 252
利益剰余金	10,753	10,937	184
その他の包括利益累計額	977	985	8
非支配株主持分	2,276	1,765	△ 511
負債・純資産合計	57,508	57,305	△ 203

配当の状況・連結業績予想

配当の状況

	1Q	2Q	3Q	期末	合計
2022年3月期	－	10円	－	12円	22円
2023年3月期	－	0円	－	－	－円

連結業績予想

(単位:百万円)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社に帰属する 当期純利益	
2023年3月期 2Q 実績	28,236	△1.5%	158	前年四半期 営業利益 297	151	△74.2%	132	前年四半期 営業利益 114
2023年3月期 通期予想※	62,000	△1.8%	1,500	△17.5%	2,000	△14.4%	1,350	32.5%

※ 2022年11月9日「業績予想の修正に関するお知らせ」にて業績予想の修正を行っております。

ナカバヤシグループは中期経営計画 **add+venture70** を手段として
「生命関連産業」のリーディングカンパニーを目指します。

「生命関連産業※」とは
 具体的に次の5つの産業分野を指します。

- ①健康・医療
- ②環境
 (再生可能エネルギーを含む)
- ③生活・福祉
- ④農業
- ⑤文化

「生命関連産業」の
 リーディングカンパニー



※京都大学の広井良典教授が提唱している概念。

生命関連産業の5つの分野は、当社グループの既存事業に多く該当します。

既存事業内容	「生命関連産業」分野
図書館運営・特殊製本・古文書修復・アルバム	文化
ステーションリー・PC周辺機器・チャイルドシート・ぬいぐるみ・オフィス家具・BPO・人材派遣・試験運営受託	生活・福祉
電子カルテワゴン・点滴スタンド	健康・医療
木質バイオマス発電・太陽光発電・紙器包材・古紙リサイクル	環境 (再生可能エネルギーを含む)
水耕栽培・にんにく栽培・食品加工	農業